

2019・2020・2021 年度

## 宮崎県設備投資計画調査

全産業で2年連続減少も、製造業は堅調

《2020年度計画 21.7%減》

～製造業0.5%増、非製造業38.5%減～

### I. 調査要領

### II. 調査結果

1. 宮崎県2019・2020・2021年度設備投資実績・計画（総括）
2. 宮崎県2019・2020年度設備投資実績・計画の概要
3. 2019年度全国・宮崎県業種別動向
4. 2020年度全国・宮崎県業種別動向
5. 宮崎県内企業動向

2020年8月

日本政策投資銀行 南九州支店

## I. 調査要領

### 1. 調査の目的

この調査は、1956年度より実施（従前は毎年2回の調査であったが、2006年度より年1回調査に変更）しているもので、我が国産業界の設備投資の基本動向を把握することを目的としている。今回の調査は2019年度の設備投資実績及び2020年度、2021年度の設備投資計画について調査を行ったものである。

### 2. 調査の概要

#### (1) 調査時点

2020年6月22日

#### (2) 調査方法

調査は対象企業へのアンケート（調査表送付。必要に応じ電話聞き取り等により補足）により行った。設備投資額は工事ベースの金額であり、原則として建設仮勘定を含む有形固定資産の計上額（売却、減失、減価償却を控除せず）で調査した。

なお、業種別集計については主業基準分類（企業の主たる業種に基づき分類）で行っている。

#### (3) 調査対象

全国の資本金1億円以上の企業（ただし、金融保険業等を除く。また、資本金1億円未満の有力企業を一部含む）。

### 3. 回答状況（本社所在地ベース）

	全国	九州	宮崎県
調査対象社数	9,641社	811社	76社
回答社数	5,488社	499社	50社
回答率	56.9%	61.5%	65.8%

### 4. 宮崎県の設備投資集計対象（合計135社）

本調査における宮崎県の設備投資とは、宮崎県に本社を有するか否かを問わず、回答企業5,488社のうち、宮崎県において投資を行うと回答した投資額の合計である。

## Ⅱ. 調査結果

### 1. 宮崎県 2019・2020・2021 年度設備投資実績・計画（総括）

#### （1）全産業動向

	2018実績 %	今回調査		(参考) 2021計画 %
		2019実績 %	2020計画 %	
全産業	34.8	▲ 25.2	▲ 21.7	42.6
（同除電力）	22.4	▲ 20.9	▲ 10.6	42.6
製造業	16.6	▲ 35.0	0.5	15.9
非製造業	58.8	▲ 16.2	▲ 38.5	69.5
（同除電力）	32.9	▲ 1.3	▲ 21.4	69.5

#### （2）業種別動向

	2019・2020年度対比（135社）					
	2019年度実績		2020年度計画		増減率 %	増減 寄与度 %
	金額 億円	構成比 %	金額 億円	構成比 %		
全産業	432	100.0	338	100.0	▲ 21.7	▲ 21.7
（同上除電力）	379	87.6	338	100.0	▲ 10.6	▲ 9.3
製造業	186	43.1	187	55.3	0.5	0.2
食品	67	15.4	64	18.8	▲ 4.7	▲ 0.7
電気機械	17	4.0	27	8.0	57.9	2.3
その他	102	23.7	97	28.5	▲ 5.7	▲ 1.4
非製造業	246	56.9	151	44.7	▲ 38.5	▲ 21.9
（同上除電力）	192	44.5	151	44.7	▲ 21.4	▲ 9.5
卸売・小売	18	4.1	12	3.5	▲ 33.0	▲ 1.4
不動産	25	5.8	21	6.3	▲ 14.9	▲ 0.9
運輸	85	19.7	72	21.3	▲ 15.3	▲ 3.0
電力・ガス	64	14.7	11	3.3	▲ 82.4	▲ 12.1
通信・情報	28	6.5	23	6.7	▲ 19.1	▲ 1.2
その他	27	6.1	12	3.6	▲ 53.9	▲ 3.3

## 2. 宮崎県 2019・2020 年度設備投資実績・計画の概要

### (1) 2019 年度実績

・2019 年度の設備投資実績は、製造業が 2 年ぶりに減少に転じ、また非製造業も 5 年ぶりに減少となったことから、全産業で 3 年ぶりの減少となった（前年度比 25.2%減）。

・製造業は、工場建設が一巡した食品が前年に続き減少したことに加え、半導体設備増強投資が一服した電気機械が大きく減少したことで、全体でも減少に転じた（同 35.0%減）。

・非製造業は、大型の能力増強投資が相次いだ運輸や、需要拡大対応・設備更新のあった通信・情報が増加したものの、大型増床工事が一服した不動産、再生可能エネルギー関連投資がピークアウトした電力が大きく減少したことにより、全体では 5 年ぶりの減少となった（同 16.2%減）。

### (2) 2020 年度計画

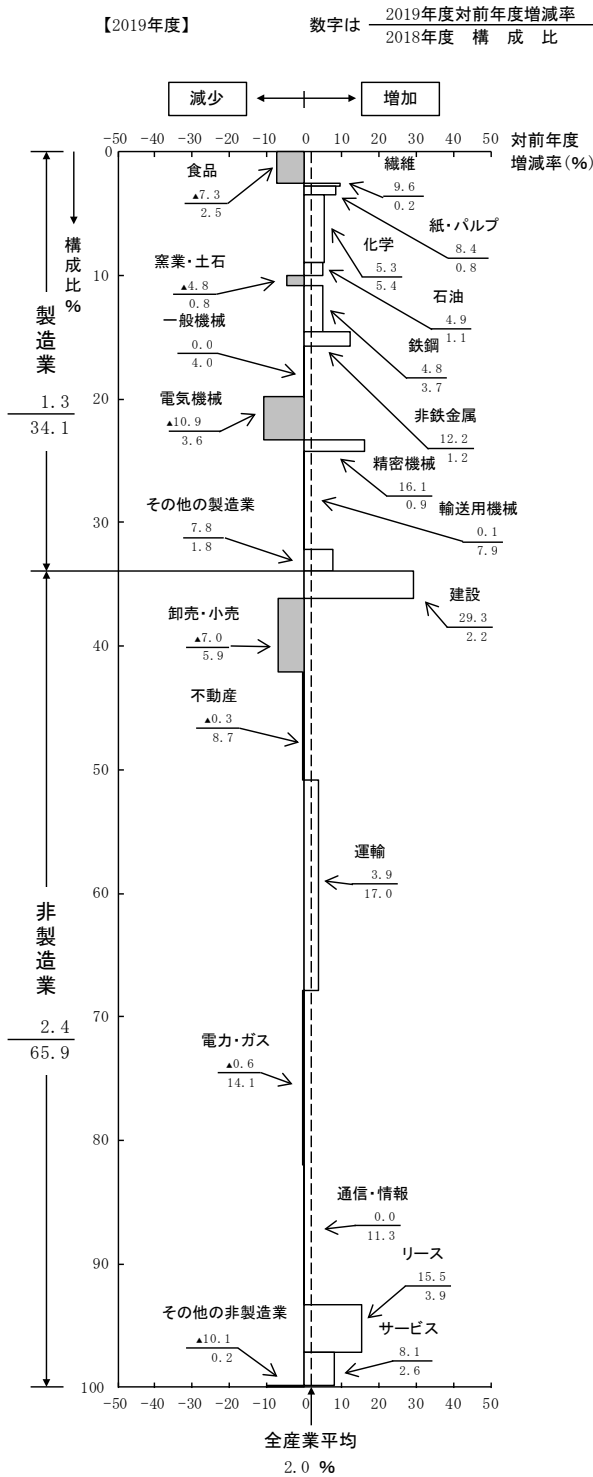
・2020 年度の設備投資計画は、製造業が小幅増加に転じるものの、非製造業が 2 年連続減少となることから、全産業でも 2 年連続で減少となる（同 21.7%減）。

・製造業は、前期減少の反動で増加となる電気機械の他は全般的に小動き。その他製造業において、大型設備投資の増加と減少が相殺され微減となるが、製造業全体では小幅増加に転じる（同 0.5%増）。

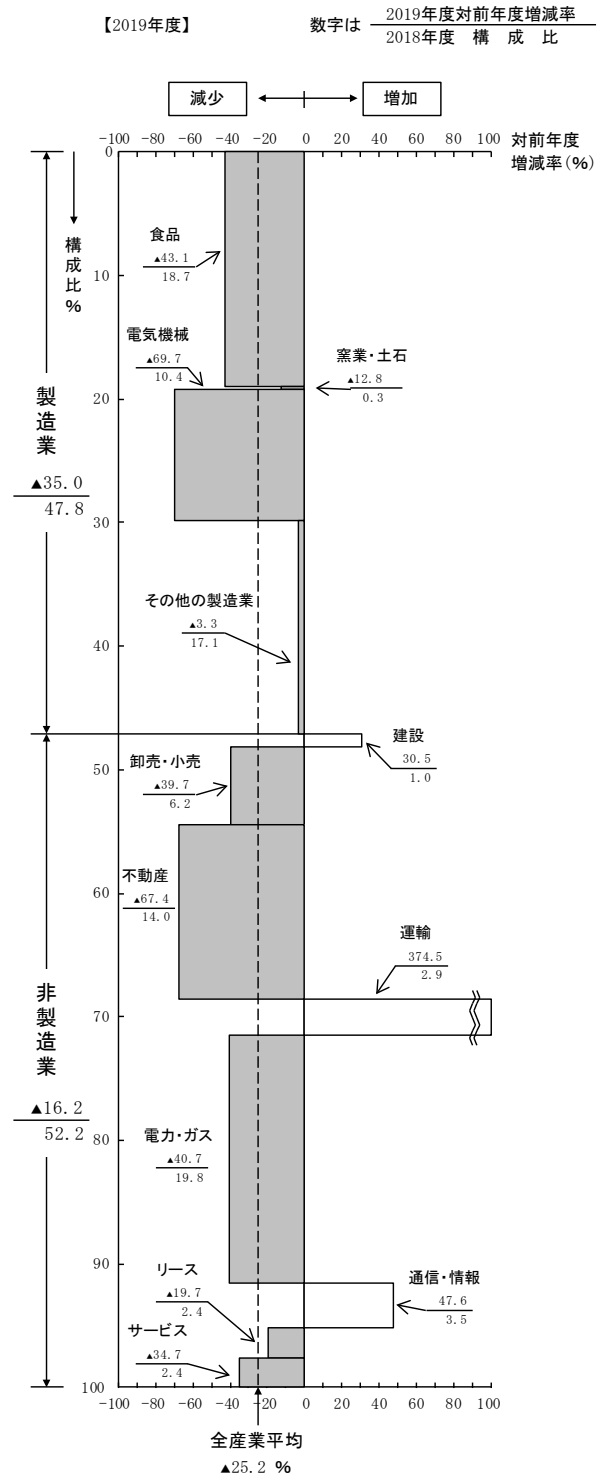
・非製造業は、ガスで微増となるほかは、全ての業種で減少（同 38.5%減）。投資スケジュールに沿って大幅減少となる再生可能エネルギー関連の電力や、大型設備投資が一服する運輸、大型増床工事が終わる不動産等の減少が大きく影響する。

### 3. 2019年度全国・宮崎県業種別動向

#### 【全国】



#### 【宮崎県】

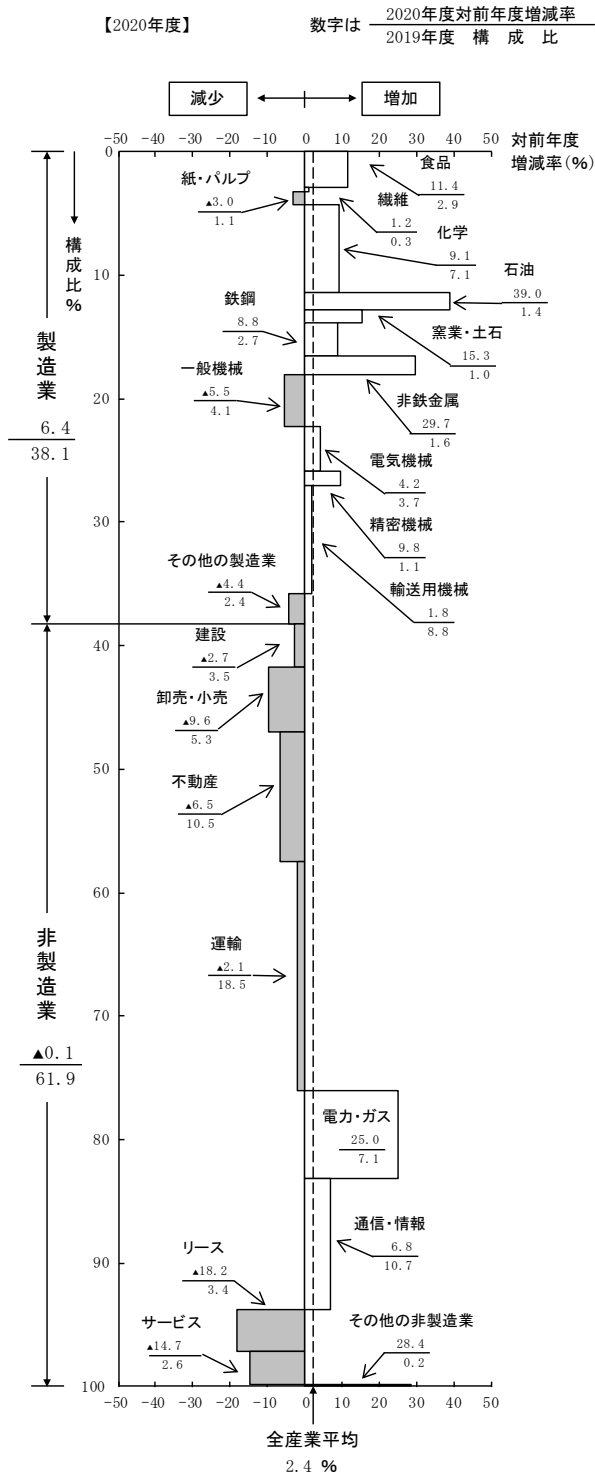


(注) その他の製造業：出版印刷、ゴム、金属製品、その他製造業

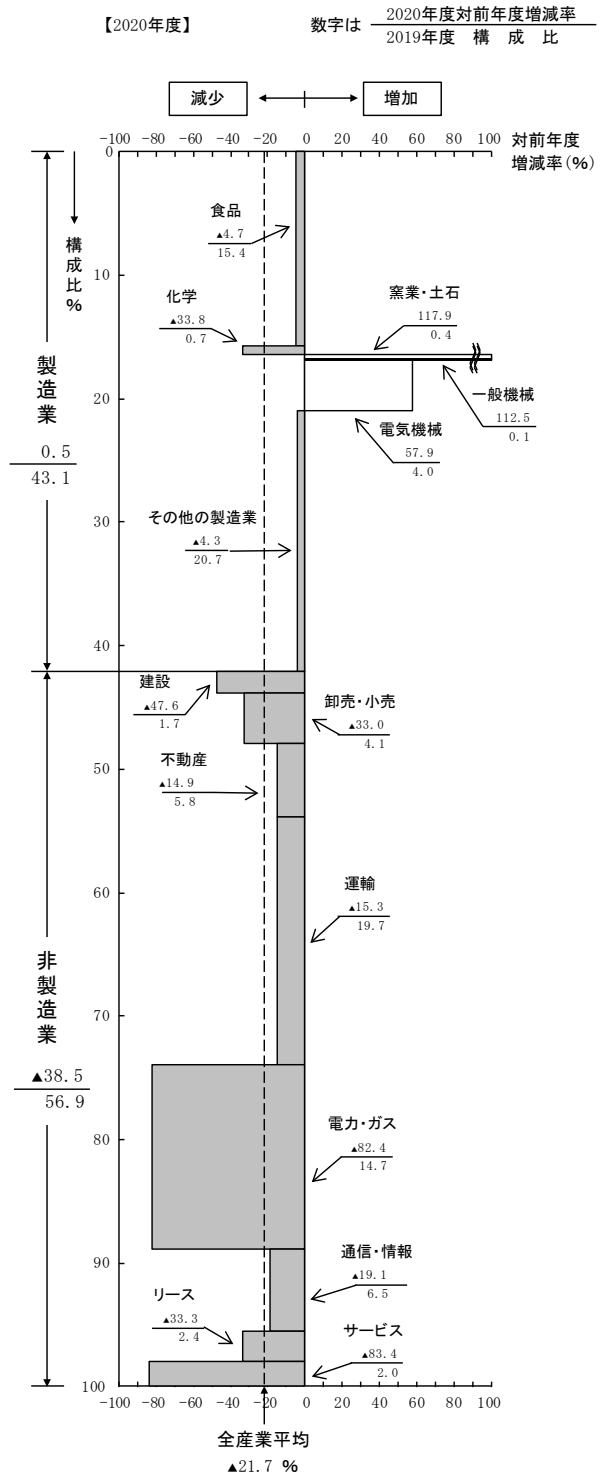
その他の非製造業：農林水産業、鉱業、その他非製造業

#### 4. 2020年度全国・宮崎県業種別動向

##### 【全国】



##### 【宮崎県】



## 5. 宮崎県内企業動向

	2019年度実績		2020年度計画		増減率 %	増減 寄与度 %
	金額 億円	構成比 %	金額 億円	構成比 %		
製造業	119	38.4	118	65.7	▲ 0.5	▲ 0.2
非製造業	190	61.6	62	34.3	▲ 67.6	▲ 41.7
合計	309	100.0	180	100.0	▲ 41.9	▲ 41.9

(注) 県内企業：宮崎県に本社を置く企業

・2020年度の宮崎県内企業の設備投資計画は、製造業、非製造業ともに減少、全産業でも減少となる見込み（前年度比41.9%減）。

・製造業は、能力増強投資が一服する食品の減少が寄与し小幅減少（同0.5%減）。

・非製造業は、大型設備投資がピークアウトする再生可能エネルギー関連投資の電力・ガスおよび運輸が減少の主な要因（同67.6%減）。

©Development Bank of Japan Inc. 2020

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引等を勧誘するものではありません。本資料は当行が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願い致します。本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要です。当行までご連絡下さい。著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず、『出所：日本政策投資銀行』と明記して下さい。

この資料はウェブサイトでも閲覧・ダウンロードいただけます。

<https://www.dbj.jp/>

ご質問は下記までお願い申し上げます。

〒892-0842 鹿児島市東千石町 1-38

鹿児島商工会議所ビル

日本政策投資銀行

南九州支店 企画調査課

TEL : 099-226-2666 FAX : 099-224-9028

